

The Japanese Aesthetic Hearn Loved

SCULPTOR

Arakawa Kisai & Lafcadio Hearn

June 27, 2018 - June 9, 2019

Lafcadio Hearn Memorial Museum

八雲が愛した

日本の美

彫刻家

荒川亀齋と
小泉八雲

Dear Mr. Arakawa: —
 you were not
 by the curio-
 but this wa-
 nor can I re-
 Alt to pay
 our terms.
 advice you
 to Mr. Dr. Alt
 work you did
 expense larger
 foreseen, — that
 you received,
 according to law,
 was not sufficient to encourag-
 you to elab-

「夕翁は私に見せるべく美にけつたいなものを袂たもとに入れて拙宅にやつて来た……。
 これは「気楽坊きらくぼう」というが、英語ならさしずめ a jolly old boy というところだろう。
 気楽坊は天性明るくて屈託がない。それで悩むを感じることがおよそないのである。
 — 小泉八雲 英語教師の日記から「平川祐弘訳、明治日本の面影」講談社学術文庫より



亀齋が
八雲に見せた
気楽坊人形、
初公開
気楽坊人形（荒川亀齋修復）
人形劇の図書館蔵

開館時間「4-9月」8時30分-18時30分（受付終了18時10分）

「10-3月」8時30分-17時（受付終了16時40分）年中無休

入館料「大人」400円（団体320円）「小人」200円（団体160円）

〒690-0872 島根県松江市奥谷町322

「電話」0852-21-2147 「ファックス」0852-21-2156

www.hearn-museum-matsue.jp

主催 小泉八雲記念館 共催 松江市・山陰中央新報社

協力 荒川家・石谷家・出雲大社・島根大学附属図書館・島根県立図書館・株式会社城見エッセイト、
長岡家・人形劇の図書館・松江先人記念館・公益財団法人陽明文庫 後援 八雲会

2018.

6.27

水 小泉八雲
168回目の
誕生日

↓
2019.

6.9
日

関連イベント
多数開催
詳しくは裏面、
ウェブで



Lafcadio Hearn
Memorial Museum

小泉八雲記念館

明

治維新から150年を迎える今年、小泉八雲が松江で見出した日本の美にアプローチします。かつて寺町の龍昌寺には荒川亀齋という彫刻家が顔の部分だけ刻んだ石造りの地藏菩薩がありました。1890年、散歩中にこれを見つけた八雲がこの地藏の顔をたいそう気に入り、亀齋の工房を訪ねたことから2人の交流が始まりました。この企画展では、明治の松江が生んだ彫刻家荒川亀齋（1827-1906）の作品とその周辺を照射し、八雲の著作や『西田千太郎日記』、当時の新聞などに登場する亀齋との出会いとエピソードをたどりながら、小泉八雲の審美眼・美術観を探り、新たな側面を浮き彫りにしていきます。

荒川亀齋作「ヒポクラテス像」を観る

「明治二十四年一月十三日 ヘルン氏ト同行
田野医院ニ至リテ共ニ診察ヲウク。田野氏荒川重之輔ヲシテ彫刻セシメタル希臘古



ヒポクラテス像扁額
株式会社城見エステート蔵

医ヒポクラテス半身像ヲ示シテ曰ク、佐藤尚中翁ノ昔日蘭人ヨリ得タル画像ノ翻刻セルモノニ抛ルト。…（『西田千太郎日記』）

●八雲は西田千太郎の主治医である市内おまちの田野医院を訪問した際、田野俊貞院長から亀齋が彫刻した古代ギリシャの医者ヒポクラテスの半身像を見せられた。亀齋による西洋人の肖像彫刻は極めて珍しく、気迫みなぎる眼光からも傑作のひとつとなされる。

荒川亀齋



●松江の雑賀横浜に大工の子として生まれた荒川亀齋（戸籍名ハ荒川重之助）は、幼

い頃から手先が器用で絵画や彫刻で早くから天分を現しました。持つて生まれた才能に合わせ、彫刻をはじめ、日本画、国学、書道、

●松江の雑賀横浜に大工の子として生まれた荒川亀齋（戸籍名ハ荒川重之助）は、幼い頃から手先が器用で絵画や彫刻で早くから天分を現しました。持つて生まれた才能に合わせ、彫刻をはじめ、日本画、国学、書道、

金工など幅広い知識と技術を身に着け、多彩な活動を精力的に行いました。亀齋は、国内外の名だたる博覧会に作品を出品して受賞を重ね、1893年アメリカのカゴ万博に「稲田姫像」を出品して優等賞を、1900年のパリ万博では扁額「征韓図」が銅牌を受賞しました。緻密な技巧を駆使し

- 会期中のイベント いずれも会場2階多目的スペース
- 参加無料 要参加申込
小泉凡館長のシリーズトーク
6月12-2019年1月（全3回）
講師 小泉凡館長 定員 各回30名
 - 企画展オープニングイベント
小泉八雲と日本の芸術①
民芸の美へ連なる思考
6月27日（水）14時（受付13時30分）
 - 小泉八雲と日本の芸術② 移ろいの美の探求
10月28日（日）14時（受付13時30分）
 - 小泉八雲とお地藏さまをめぐるって
1月19日（土）14時（受付13時30分）
 - 参加無料 要参加申込
天才彫刻家荒川亀齋
7月15日（土）14時（受付13時30分）
講師 玉木勲氏（雑賀町づくり協議会主任専門官）
定員 30名
 - 参加無料 要参加申込
八雲が愛べた「気楽坊」
ふたつの「気楽坊」126年振りの対面
9月22日（土）14時（受付13時30分）
講師 瀧見英明氏（入形劇の図書館館長） 定員 30名
 - 要参加申込
ツアー 荒川亀齋探訪ツアー
9月29日（土）13時30分（受付13時）
ナビゲーター 小泉凡館長、堀江一夫氏（まつえ・まちづくり整理事） 参加費 1000円 定員 20名
 - 落語 開館時間延長 要参加申込
落語de怪談ナイト
さん喬が語る小泉八雲『怪談』の世界
10月6日（土）19時（受付18時30分）
出演 柳家さん喬師匠
参加費 前売り4000円（当日4500円） 定員 50名
主催 NPO法人まつえまちづくり塾 松江で落語を聴く会 共催 小泉八雲記念館
詳細およびその他のイベントは、当館ウェブサイトや順次お知らせします。
www.hearn-museum-matsue.jp
 - 申込先 電話 0852-21-2147
ファックス 0852-21-2156
小泉八雲 電子メール yakumo-k@web-sanin.co.jp
記念館

小泉八雲記念館

●ぐるっと松江レイクラインバス約16分「小泉八雲記念館前」下車 ●路線バス約18分「塩見縄手」下車、徒歩6分 ●路線バス約20分「塩見縄手入口」下車、徒歩1分
[一畑電車松江しんじ湖温泉駅から] ●徒歩約20分
●専用駐車場はございませんので、最寄りの駐車場をご利用下さい。

- 「夏休み子ども企画」
- 工作 子ども向け 要参加申込
指人形を作ろう！
気楽坊みたいなきらくくな指人形作り
8月24日（金）13時30分（受付13時）
講師 福井一尊氏（島根県立大学人間文化学部准教授）
参加費 500円（材料代）
定員 15名（10歳以下は保護者同伴で）
 - ストーリーテリング 子ども向け 参加無料 要参加申込
ストーリーテリング
8月7日（水）13時30分（受付13時）
語り 松江市立図書館お話出前のみなさん
定員 30名 対象 小学生以上
 - 読み聞かせ 子ども向け 参加無料 要参加申込
おはなしレストラ
8月15日（水）18日（土）22日（水）14時（受付13時30分）
おはなし 島根県立大学人間文化学部岩田ゼミのみなさん 定員 30名（10歳以下は保護者同伴で）
 - 講座 子ども向け 参加無料 要参加申込
小泉凡館長の子どもの向け講座
ヘルンさんを学ぶ。ヘルンさんから学ぶ。
7月1-8月（全2回）
講師 小泉凡館長 定員 各回20名
 - ヘルンさん基礎講座編
7月26日（水）13時30分（受付13時）
 - ヘルンさんの作品を読もう編
8月1日（水）13時30分（受付13時）